



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月8日

上場会社名 大興電子通信株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8023 URL http://www.daikodenshi.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松山 晃一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート本部長 (氏名) 大西 浩 TEL 03-3266-8111
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,277	34.2	262	-	277	-	239	-
2019年3月期第1四半期	6,910	△11.7	△14	-	△0	-	△112	-

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 212百万円 (-%) 2019年3月期第1四半期 △178百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	17.46	-
2019年3月期第1四半期	△8.18	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	24,513	6,737	27.4	490.66
2019年3月期	25,504	6,606	25.8	481.26

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 6,719百万円 2019年3月期 6,590百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	6.00	6.00
2020年3月期	-	-	-	-	-
2020年3月期 (予想)	-	0.00	-	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,030	7.2	1,070	6.8	1,070	0.1	690	△73.8	50.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	13,868,408株	2019年3月期	13,868,408株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	174,208株	2019年3月期	174,136株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	13,694,236株	2019年3月期1Q	13,694,377株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	8
(1) 連結受注実績	8
(2) 連結販売実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や設備投資の改善および良好な雇用環境が続き、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。海外経済の動向と政策に関する不確実性や米中貿易摩擦に起因する景気の腰折れ懸念など、一部不透明な状況が続いております。

当情報サービス業界におきましては、IoTやAIなど新技術を活用した先進事例が一部で実現するとともに、人手不足を背景とした生産性向上や合理化目的のICT投資を中心に企業のシステム投資は堅調に推移しております。

こうした環境の下、当社グループではトップラインの拡大を目指した受注活動の強化に努めながら、収入の安定化を図るべくストックビジネスの増強にも取り組みました。同時に、サイバーセキュリティ製品「AppGuard®」の拡販およびスマートウォッチを活用したウェアラブル事業に引き続き注力し、ならびにデジタルトランスフォーメーション推進の一環として、デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社(代表取締役社長:市川 聡、資本金453,156千円、本社:東京都中央区)と資本提携および業務提携の強化を実施いたしました。

また、株式会社DSR(旧株式会社大和ソフトウェアリサーチ、2019年7月社名変更)および株式会社アイデスの連結子会社化により、技術者確保による企業基盤の強化と、相互の事業領域におけるシナジーの創出による企業価値向上を進めてまいりました。

さらに、「お客さま第一」の方針のもと、お客さまの経営課題の解決をご支援するために、「人の品質」「物の品質」「仕事の品質」の向上をめざし、組織横断のタスクフォース活動による品質向上に取り組みました。

この結果、販売面につきましては、富士通株式会社および同社グループとの連携強化による新規商談および既存顧客からの受注獲得に努めたこと、および前連結会計年度に実施した連結子会社の追加取得の影響により、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高101億45百万円(前年同期比132.9%)、売上高92億77百万円(前年同期比134.2%)となりました。

部門別に概観いたしますと、情報通信機器部門におきましては、富士通株式会社および同社グループとの連携強化や大型商談の増加により、受注高は35億81百万円(前年同期比149.3%)、売上高は31億57百万円(前年同期比141.9%)と大幅に増加しました。

ソリューションサービス部門におきましては、受注高65億63百万円(前年同期比125.4%)、売上高61億19百万円(前年同期比130.6%)となりました。同部門の内訳としては、ソフトウェアサービスでは、公共分野および民需分野とも堅調に推移し、ならびに前連結会計年度に実施した連結子会社の追加取得の影響により、売上高は、41億34百万円(前年同期比154.3%)となりました。

また、保守サービスでは、ストックビジネスの増加により、売上高は、13億92百万円(前年同期比105.7%)と増加しました。

ネットワーク工事では、受注高の減少に伴い、売上高は、5億92百万円(前年同期比86.1%)と減少しました。

利益面につきましては、売上高伸長に伴う売上総利益の増加や経費抑制の継続などにより前年同期比で改善し、営業利益2億62百万円(前年同期は営業損失14百万円)、経常利益2億77百万円(前年同期は経常損失0百万円)となりました。

また、法人税、住民税及び事業税ならびに法人税等調整額を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、2億39百万円(前年同期の親会社株主に帰属する四半期純損失1億12百万円)となりました。

<当社グループの四半期業績の特性について>

情報サービス産業の特性として、ハードウェアならびにシステムの導入および更新が年度の節目である9月、3月に集中する傾向にあるため、当社グループの売上高および利益は、第2四半期、第4四半期に増加する特性があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末より9億91百万円減少し、245億13百万円となりました。この主な要因は、前連結会計年度末に集中した売上に係る債権が順調に回収されたことにより受取手形及び売掛金が27億円減少し、現金及び預金が12億41百万円増加したこと、および仕掛品が5億26百万円増加したこととあります。

負債につきましては、前連結会計年度末より11億21百万円減少し、177億75百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が8億55百万円減少したこととあります。

純資産につきましては、前連結会計年度末より1億30百万円増加し、67億37百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、2019年5月13日公表時から変更しておりません。

当第1四半期の業績は、概ね計画どおり推移しておりますが、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,701,272	5,942,927
受取手形及び売掛金	9,642,484	6,941,760
機器及び材料	10,630	10,823
仕掛品	3,171,791	3,698,684
その他	729,753	789,777
貸倒引当金	△18,418	△20,620
流動資産合計	18,237,513	17,363,352
固定資産		
有形固定資産	1,429,357	1,451,014
無形固定資産		
のれん	701,879	681,260
その他	181,471	166,400
無形固定資産合計	883,351	847,661
投資その他の資産		
投資有価証券	1,757,829	1,691,856
退職給付に係る資産	506,805	507,678
繰延税金資産	2,209,873	2,171,240
その他	532,619	532,567
貸倒引当金	△54,306	△53,606
投資その他の資産合計	4,952,821	4,849,736
固定資産合計	7,265,531	7,148,411
繰延資産		
社債発行費	1,461	1,249
繰延資産合計	1,461	1,249
資産合計	25,504,506	24,513,013
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,032,362	5,177,165
短期借入金	3,240,000	3,240,000
1年内償還予定の社債	90,000	90,000
1年内返済予定の長期借入金	187,615	150,115
未払法人税等	227,486	34,039
賞与引当金	518,890	231,944
その他	2,295,923	2,590,852
流動負債合計	12,592,277	11,514,117
固定負債		
社債	150,000	150,000
長期借入金	314,950	291,310
役員退職慰労引当金	76,008	30,267
退職給付に係る負債	5,513,965	5,535,416
その他	250,410	254,786
固定負債合計	6,305,334	6,261,779
負債合計	18,897,611	17,775,896

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,969,068	1,969,068
資本剰余金	134,892	134,892
利益剰余金	4,009,516	4,166,481
自己株式	△44,242	△44,289
株主資本合計	6,069,234	6,226,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	618,018	585,292
退職給付に係る調整累計額	△96,714	△92,240
その他の包括利益累計額合計	521,303	493,051
非支配株主持分	16,356	17,912
純資産合計	6,606,894	6,737,116
負債純資産合計	25,504,506	24,513,013

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	6,910,482	9,277,238
売上原価	5,448,559	7,193,903
売上総利益	1,461,922	2,083,334
販売費及び一般管理費	1,476,702	1,820,552
営業利益又は営業損失(△)	△14,780	262,781
営業外収益		
受取利息	158	25
受取配当金	14,529	14,937
持分法による投資利益	758	—
その他	6,381	7,619
営業外収益合計	21,828	22,582
営業外費用		
支払利息	6,651	7,570
その他	614	676
営業外費用合計	7,265	8,247
経常利益又は経常損失(△)	△217	277,117
特別利益		
投資有価証券売却益	2	15,314
特別利益合計	2	15,314
特別損失		
投資有価証券売却損	—	1,248
特別損失合計	—	1,248
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△215	291,183
法人税、住民税及び事業税	14,967	12,188
法人税等調整額	97,683	38,267
法人税等合計	112,650	50,455
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△112,866	240,727
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△808	1,596
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△112,057	239,131

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△112,866	240,727
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△83,254	△32,725
退職給付に係る調整額	17,814	4,474
持分法適用会社に対する持分相当額	△51	—
その他の包括利益合計	△65,491	△28,251
四半期包括利益	△178,357	212,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△177,548	210,879
非支配株主に係る四半期包括利益	△808	1,596

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 連結受注実績

(単位：千円)

部門・品目		当第1四半期 (2019.4.1~2019.6.30)		前第1四半期 (2018.4.1~2018.6.30)		対前年 同期 増減率	前連結会計年度 (2018.4.1~2019.3.31)	
		受注高	構成比	受注高	構成比		受注高	構成比
情報通信機器		3,581,732	35.3	2,399,478	31.4	49.3	11,879,294	32.1
ソリューション サービス	ソフトウェアサービス	4,485,775	44.2	3,098,568	40.6	44.8	16,478,852	44.6
	保守サービス	1,423,944	14.0	1,446,407	19.0	△1.6	5,732,382	15.5
	ネットワーク工事	654,229	6.5	688,711	9.0	△5.0	2,891,450	7.8
小計		6,563,949	64.7	5,233,687	68.6	25.4	25,102,685	67.9
合計		10,145,681	100.0	7,633,165	100.0	32.9	36,981,980	100.0

(2) 連結販売実績

(単位：千円)

部門・品目		当第1四半期 (2019.4.1~2019.6.30)		前第1四半期 (2018.4.1~2018.6.30)		対前年 同期 増減率	前連結会計年度 (2018.4.1~2019.3.31)	
		販売高	構成比	販売高	構成比		販売高	構成比
情報通信機器		3,157,867	34.0	2,226,042	32.2	41.9	11,281,853	31.8
ソリューション サービス	ソフトウェアサービス	4,134,309	44.6	2,679,039	38.8	54.3	15,593,444	44.0
	保守サービス	1,392,907	15.0	1,317,397	19.1	5.7	5,684,857	16.0
	ネットワーク工事	592,153	6.4	688,002	9.9	△13.9	2,913,883	8.2
小計		6,119,370	66.0	4,684,439	67.8	30.6	24,192,185	68.2
合計		9,277,238	100.0	6,910,482	100.0	34.2	35,474,038	100.0